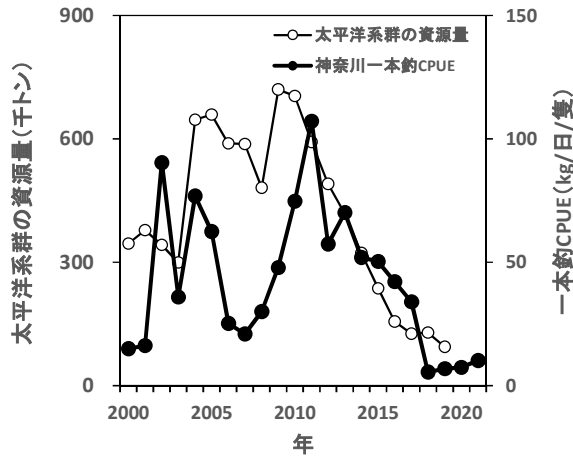


ゴマサバ

令和3年12月

資源の動向 「低位・減少」



一本釣CPUE (kg/日/隻)と太平洋系群の資源量の推移

本県沿岸におけるゴマサバの漁況は、太平洋系群の資源量の多寡および、海況等の環境要因に左右される。ゴマサバ太平洋系群の資源量は近年減少傾向であり、令和2(2020)年度の国の評価でも資源動向は「減少」と判断されている。本県沿岸でも、資源量減少の影響を強く受け、資源量指標値(さば一本釣漁船の1日1隻あたり漁獲量(CPUE))は太平洋系群の資源量の動向と概ね一致し、低位・減少のままにある。

対象漁業

- 定置網漁業
- 一本釣漁業



生物学的特性

- 分布: 日本列島近海
- 移動: 冬～春、伊豆諸島周辺以西、夏～秋、房総半島以西(一部は三陸～道東沖へ回遊)
神奈川県沿岸(相模湾、東京湾)では当歳魚から親魚まで幅広く漁獲される
- 成長: 尾叉長は2歳で30cm前後、5歳で39cm前後 (寿命は6歳程度)
- 産卵期等: 12～6月

